森茂三郎ハ右日午后六時頃本塚健治以下三名及争議應援者石田薫次ヲ自宅ニ招致シ四囲ノ事情ヲ説キ左記条件ニテ解決スル様勧告シタル結果之ヲ承認セルヲ以テ直チニ電話ニテ松谷支店長ノ承諾ヲ得争議団本部ニ至リ経過ヲ報告承認ヲ求メタルニ一同異議ナク承認シ六日午前八時三十分頃全員飯店シ解決セリ

解決条件

一、團員一同ハ森茂三郎ヲ信頼シ白紙一任無條件ニテ復店スルコト

一、三ヶ月後ニ於テ店主ハ必ス待遇改善ヲ計リ森ハ其ノ責任ヲ持ツ事

八、日本労農救援會ノ策動

労農救援會東京支部準備會ニアリテハ本月八日付世田ヶ谷区田川町大泉旅館ノ争議団本部宛別記ニ「メツセージ」ヲ送リ激励セリ

右及申通報候也

別記一

請願趣旨書

凡そ一日の興廃は企業の盛衰に相比例す就中商工業の消長は一日の至所に大する影響を與ふるものなり故に是れに従事する者は宜しく協調し其の実続を挙げる為めには使ふものと使はれるものとは恰も車の両輪の如く一輪を欠扶は全事の用を失ひ一輪のみ肥大異常なるも全事の憂ひとする殊に我古来商業の道は永く封建の影響を受け諸種の悪弊を習慣として傳承されつつあつたが時代の趨勢は斯る悪制の存在を許さず我等人格向上に立ち至つては更に日本の大律をさへ遂に是を支持するまでに至りたる事は吾等の文明に居住する者の中に唯一息導であることを誇るものである故にこれ恩恵に浴す同業者多数ある中に一店舗のみは旧来の因襲に捉はれ人格を拘束し常に反動的態度を以て之を通へる等に改善さ件ひ外観美装されるとも眞に吾等が境遇を他店に比較して見る時に於て甚だしき相違のある事は常に店内間に不平暗雲を招来せしめるに至り遂に今回同志一行は意を固くし行動を共にせり係しちの争を生づる近とは凡ゆる同業者両方現状を調査したる結果にして深く現在残存の先輩及同輩諸氏も常に現在の待遇改善を欲求せんとする希望を意志する者の多数あるは見逃す事の出来ない事実であるが遺憾ながら家庭の事情及境遇に居住の己む無き立場から是を堪忍するのであつて之恐らく吾等と同一の立場にあるものであるきは更に茲で吾等の将来は他店従業員に比較して其の前途を考究する時其処には何等の曙光の兆もなく吾等が意義ある前途として得しく暗惨たる一種感の悲哀と商店の立場から店員の将来を考へて不安の一日を送る事は吉店の営業経営の立場から得策と為すは固とする為め今にして此の積弊を清算するに非らざれば悔ゆるとも及ばぬものであると信じ茲に有志同志十七名を以て代

D